

にほん がっこう しがつ ほじ つぎ とし がつ がくねん しょうがっこう がくねん ちゅうがっこう がくねん
日本の学校は4月から始まり、次の年の3月までが1学年です。小学校は6学年、中学校は3学年、
こうこう がくねん にほん ばあい しょうがっこう ちゅうがっこう ぎ む きょういく かくがくねん しがつふつかう つぎ とし
高校は3学年で、日本の場合、小学校と中学校は義務教育です。各学年は、4月2日生まれから次の年
しがつついたちう くぎ しょうがっこう まんなさい がくねん にゅうがく まんじゅうにさい がくねん
の4月1日生まれで区切られています。小学校は満7才になる学年に入学し、満12才になる学年で
そつぎょう ちゅうがっこう まんじゅうさんさい がくねん にゅうがく まんじゅうごさい がくねん そつぎょう
卒業します。中学校は満13才になる学年で入学し、満15才になる学年で卒業します。

がい こくせき こ にほん がっこう かよ ぎむ な が の しきょういくいんかい しょう ちゅうがっこう にゅうがく
外国籍の子どもは日本の学校に通う義務はありませんが、長野市教育委員会では、小・中学校に入学
することをすすめています。しょう ちゅうがっこう にゅうがく ばあい こ ねんれい がくねん き
小・中学校に入学する場合は、子どもの年齢で学年が決まります。

にほん しょう ちゅうがっこう にゅうがく きぼう ひと し やくしょ そうごうまどぐち じゅうみんどうろく にゅうがく こ
日本の小・中学校への入学を希望する人は、市役所の総合窓口で住民登録をしてから、入学する子
おや ざいりゅう も ながのし きょういく いんかい がっこう きょういくか しんせい でんわばんごう
どもと親の在留カードを持って、長野市教育委員会 学校教育課で申請してください。電話番号は、026
-224-5063 です。

こうりつ しょう ちゅうがっこう じゅぎょうりょう きょうかしょ かね きゅうしよく きょうざいひ おや かね ほん
公立の小・中学校では、授業料と教科書はお金がかかりませんが、給食や教材費は親がお金を払い
ます。ただし、おや しゅうにゅう すく ばあい がっこう つか きゅうしよく かね
親の収入が少ない場合は、学校で使うものや給食にかかるお金をもらうことができます。
がっこう ひる きゅうしよく べんどう ようい ひつよう
学校ではお昼に給食がでるので、お弁当を用意する必要はありません。

また、すでに学校に通っている子どもが別の市町村に引越する場合は、今まで通っていた学校から
てんこう しよるい ひっこ さき しちようそん きょういく いんかい しんせい
転校するための書類をもらい、引越し先の市町村の教育委員会に申請します。

にほん こうこう にゅうがく しけん ごうかく ひつよう
日本の高校へ入学するためには、試験に合格する必要があります。
ながのけん す がいこくじん ひと がくりよくけんさ ほうほう とくべつ たいおう ばあい
長野県に住む外国人の人は、学力検査の方法などについて特別な対応をしてもらえる場合がありま
くわ ながのけんきょういくいんかい こうこうきょういくか でんわ でんわばんごう
す。詳しくは、長野県教育委員会 高校教育課に電話してください。電話番号は、026-235-7430
です。